

## MM（モビリティ・マネジメント）の実施

相模原市では橋本駅南口周辺の渋滞緩和に向けて、道路整備に頼らないソフト施策である TDM 施策を検討しています。平成 21 年度から有識者や事業者、公募市民等からなる TDM 推進委員会や、地元住民によるワークショップを開催し、その検討結果を基に、交通規制や駅前広場のレイアウト変更等の交通社会実験を行う予定です。

この交通社会実験に先立ち、マイカー送迎者の理解と意識高揚を図ること、円滑に社会実験を実施することを目的に、平成 23 年 1 月から、アンケートと啓発ツールを用い、クルマから徒歩や自転車、バスへの転換などを促す、いわゆる MM（モビリティ・マネジメント）を実施しています。

目的	橋本駅南口へマイカーでアクセスする可能性が高い方へ、色々な交通手段選択があることを周知することや啓発資料を配布することで、かしこいクルマの使い方（クルマ⇒徒歩、自転車、バス等への転換）について、意識啓発を図ります。
実施概要	平成 23 年 1 月下旬 事前アンケート、啓発資料等配布 平成 23 年 1 月末 事前アンケート回収（郵送） 平成 23 年 5 月下旬 事後アンケート、事前アンケート結果、社会実験お知らせ等配布 平成 23 年 5 月末 事後アンケート回収（郵送）
調査票数	約 2,000 票（各バス停圏に 1,000 票）
対象地域	①下九沢地域 「上中の原団地」バス停周辺 ②西橋本地域 「旭中学校」バス停周辺 ※ 過去の調査でマイカー送迎率が高く、交通手段の選択肢が多い、駅から近距離の地域を選定
配布資料 （1 月実施調査）	・アンケート：自動車以外の交通手段を考えていただくためのアンケート ・啓発資料：橋本駅南口への車利用について、クルマと私たちの生活について ・駅周辺マップ：駅周辺の自転車店や主なバス系統及びバス停を掲載 ・時刻表：対象地区から橋本駅南口までバス及び橋本駅からの京王電鉄の時刻表 等
配布資料 （5 月実施調査）	・アンケート：日頃の交通に関する現状の問題点を把握するためのアンケート ・事前調査結果：1 月実施アンケート結果の要点紹介